

第4回リーベルネットワーク研修会報告

1. 開催日時：平成26年8月1日（金） 13：30～17：00

2. 開催場所：八女文化会館ホール

3. 参加者

相談支援事業所、行政、福祉事業所、

学校（特別教育支援コーディネーター、特別支援学級担任） 計63名（内4名は講演会のみ参加）

4. 実施内容

○講演

「子どもと家庭の未来と権利を守るために～ファミリーソーシャルワークの視点～」

講師

子ども家庭支援センター あまぎやま

主任相談員 坂口 明夫 氏

○アンケート 63名中 アンケート回収

46名（内2名は講演会のみ参加）

①講演はいかがでしたか？

ア. 理解できた 30名

イ. 概ね理解できた 16名

②グループワークはいかがでしたか？

ア. 役に立った 36名 イ. 少し役にたった 3名

ウ. あまり役に立たなかった 1名 （その他3名、未記入4名）

○感想・意見

・グループワークを通じて、様々な関係機関との関わりができた。今まで詳しく知らずにいたので、とても勉強になった。話し合いの中で、具体的な話や事例を知ることができてよかった。

・グループワークを通して、こんなにたくさんの機関があり、どんなことをしてくれているのか、また、どんなつながりが重要かを再認識できてよかった。坂口先生のお話は何度聞いてもわかりやすく、勉強になります。子どもを見る時、やはり子どもを支える家庭を見ることが大切で、本人は勿論、家庭を支えていけるよう、一緒に支援していけ



たらしいなと思います。しっかり想像力を働かせ、わかりたいとの思いをもちながら・・・。

- ・初めての参加でしたが、様々な立場の方が同じ思いをもって研修する場があるというのは、とても良いことだと思いました。いろいろなことを知ること、今後、さらにつながりが深まり、子どもや家庭の支援に向けて連携していけるのではないかと思います。

